

社会的な価値観の変化への対応

山下設計の創立90周年(2018年)から、95周年(2023年)に至る5年間で、建設業界を取り巻く社会的情勢は、大きく変化しました。

特に、新型コロナウイルス感染症の拡大は、日本社会で停滞していた働き方改革が進む契機となりました。

その結果、オフィス/自宅/サードプレイスなど複数の空間から「働く場所」を選択できるようになり、空間の「選択性の高さ」が求められるようになりました。

本紙では、山下設計が近年設計した作品の紹介を通し、創立100周年以降の未来に向けて、社会的な価値観の変化に対する方向性を示します。



YAMASHITA SEKKEI INC.
ARCHITECTS, ENGINEERS & CONSULTANTS.

撮影/根本健太郎写真事務所

社は「クライアントへの誠実」とは

その「クライアント」の意味するものは、「施主だけでなく、社会からの要請」と考え、「デザインを包含した総合的価値観から建築や都市のつくり方やシステムに関わることで、プロジェクトの価値を高める姿勢」を指して、「クライアントへの誠実」と定義しています。創立95周年に至る5年間は、「社会からの要請」という意味では、「コロナ禍」「自然災害」「円安による生産拠点の国内回帰」「ロシアのウクライナ侵攻」「ポピュリズムの台頭」などにより、大きく社会的な価値観が揺れ動いた時期でした。

社会的価値観の変化

特に、「コロナ禍」による未曾有の混乱は、人々の生活を大きく変化させ、日本社会で進まなかった働き方改革やテレワークを急激に推し進め、さまざまなビジネスモデルの見直しを迫るようになりました。都心や駅に近い利便性のよい場所における高度利用を前提とした開発手法が成り立ちにくくなりつつあるのは、シェアリングエコノミー・サブスクリプションサービスなどがさまざまな分野で導入され、建築においてもシェアオフィスなどにより、場所を所有するという概念そのものに疑問符が投げかけられているためと考えます。

一方で日本社会が抱える恒久的な問題である「少子高齢化」や人類共通の課題である「脱炭素」については、その深刻さが急速に増した時期でもありました。

「少子高齢化」については、4月の厚生労働省の推計結果によると、2070年の日本の総人口は8700万人に減少します。また、総人口に占める65歳以上の割合は20年の28.6%から70年には38.7%に上昇することを踏まえると、約3500万人の高齢者を同数以下の就業人口で賄いつつ、国際的な競争力を強化するため医療・教育システムにおいて、少ない人材を生かすための量から質への改革が必要となつていきます。

また、脱炭素社会の実現に向けては、エネルギー政策・モビリティの転換に加えて、社会全体でのCO₂排出量の約4割を占める建設活動については、環境省・経済産業省・国土交通省より、「2030年には新築建築物のZEB水準省エネ性能確保」、「2050年にはストック平均でZEB水準省エネ性能確保」という方針が示され、環境性能が不動産価値に直結する状況になっています。

多様性を受け入れる姿勢

このように、この5年間は人々の価値観の共通解を見つけやすかったかつての右肩上がりの大量消費の時代と比べて、

多様化してきた判断基準が明確でない人間の価値観に対して、建築も含めた社会のシステムがうまく機能できていない状況が、さまざまな社会変動により顕在化したものと見て取れます。

山下設計は、かつての社会的価値観の変動期の判断基準が明文化されていない状況において、技術的な試行錯誤はもちろん、社会が許容するものが何かを追求してきた組織です。過去における社会の転換期の対応として、1968年の霞が関ビルディング設計においては、土地の高度利用に伴う31m以上の高層化という前例のない要請に対して、剛構造から柔構造への転換を行うことで、当時の判断基準が明文化されていない「安全性」という概念に対して、人々がどのようなことを許容できるかを考えながら答えを導いてきた経験を持つております。

現在の多様化したきた人間の価値観に対して、さまざまな意味で「選択性を高めること」がひとつの答えになります。

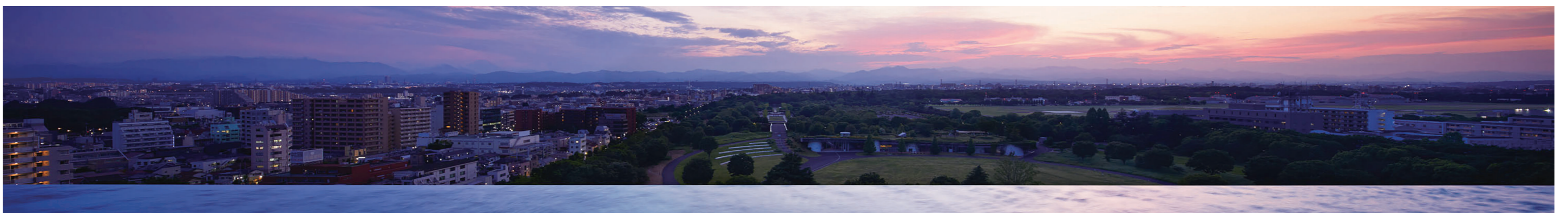
選択性を高める提案

土地の高度利用の限界に対しては、開発地域のみで無理な経済効果を期待するのではなく、場所の特性に応じた余白のある開発手法を用いることで、人口減少に対応しながら、地域の持つ独自の産業や文化活動と結びつけた余白の利用を促すなど、街全体としての将来にわたる選択性を確保することが必要です。

また、少子高齢化の問題については、在宅医療による日常生活をしながらの治療や働きながらの治療などの選択肢を与えることが、労働人口を確保していく手段の一つとなります。そのためには、限られた医療従事者を念頭に、「生き残る医療の在り方」として、単体の医療施設ではなく、地域医療全体のシステムに関わっていくことが求められます。

脱炭素の問題についても、時代に応じて用途や機能が変化していったことにより、建築の物理的寿命を待たずに社会的寿命を迎える建築が多い状況を踏まえ、単なるストック型への意向ではなく、各プロジェクトの状況に応じて、保存・再生仮設といった適正な建築の時間軸を意識した選択性を与えることが重要です。

山下設計の100周年そして未来に向けた方向性として、多様な価値観に対して「選択性の高い解決案」を提案するためには、プロジェクトを多面的にとらえなければなりません。既存の計画手法から離れ、AIの活用によるシミュレーションなどによる幅広い検討や、建築の分野を超えた専門家と協働すること、設計事務所の業務領域にとどまらずに、総合的価値観から社会のシステムに関わる組織として、新たな時代を切り開いてまいります。



Awards BCS賞



立命館大学大いばらきキャンパス

- 建築主/立命館
- 構造/S一部SRC造
- 規模/地上9階 110,202㎡
- 基本計画・設計監修/立命館キャンパス計画室
- 実施設計・監理/竹中工務店
- ランドスケープ設計協力/戸田芳樹風景計画
- 照明計画(市街地整備施設)/AZU設計工房
- 施工/【建築】竹中工務店【電気】きんでん、住友電設、朝陽電気【空調】三晃空調、新菱冷熱工業、新日本空調、高砂熱学工業【衛生】須賀工業、大阪城口研究所
- 竣工/2015年3月
- 業務/基本設計・設計監理統括

真に地域の一部となる「まぜる」キャンパス

官民(茨木市、立命館大学、UR都市機構)一体の街づくりの中心となる再開発プロジェクトとして、防災公園とそれをL字に取り囲むように大学施設が整備された。塀をなくし、大学と公園が一体になる空間構成により、真に地域の一部となるキャンパスを目指した。キャンパスを貫く動線かつ交流スペース「コンコース」を中心に構成され、キャンパス拡張に対してもコンセプトを崩さずに拡張可能な持続性の高い構成としている。地域住民の日常利用と学生生活がまざりあい、魅力的な共存が生まれ、「多様な価値観と出会う・交流する」といったリアルな空間の持つ価値を最大化させ、今後の大学キャンパスの在り方の新たなモデルとなっている。



伊藤 玲央 本社 第2設計部 主管



GREEN SPRINGS

圧倒的な緑と水に囲まれたパブリックスペースの創出



木原 紗知 本社 第3設計部 主管

計画地は、JR立川駅北側の国営昭和記念公園と多摩都市モノレールの間に位置する南北約400m・東西約100mの場所である。駅前のメカスケールの都市景観と国営昭和記念公園の豊かな緑との間にある場所性を考慮し、街との連続性と緑豊かな景観形成を施設デザインの骨格に据えた。公共性が高く、市民のより所となる場所として、街区の中心に約1haもの広さを誇る緑豊かな広場を配置。広場を囲むようにしてオフィス・商業店舗・ホテルに加え、ホール等を計画し、広場を介して緑・光・風などの自然環境と機能が緩やかに重ね合わせ、多世代間の交流やにぎわいを生む環境を実現した。

- 建築主/立飛ホールディングス
- 構造/S・RC・CFT・SRC造
- 規模/地下1階 地上11階 76,297㎡
- 施工/大林組
- 竣工/2020年2月
- 業務/PM・監理、設計(山下設計・大林組JV)



高崎アリーナ

- 建築主/高崎市
- 構造/S一部RC・SRC造
- 規模/地下1階 地上3階 26,312㎡
- 竣工/2016年12月
- 業務/設計・監理

鉄道に向けて開き、都市発展を可視化する「自然光アリーナ」



窪田 研 本社 プリンシパル アーキテクト

高崎アリーナは、「人が集まり交流する都市・高崎」への転換に一躍を担う施設として期待されていた。それに応えるべく、新幹線などの主要路線に隣接する立地特性を生かし、シビックプロムナードと名付けた「交流・活動空間」を鉄道側に向けて大きく開放することで、人が流れ集まる様子が新たな都市軸を形成し、都市発展を視覚的にイメージできる構成とした。また、閉塞的になりやすい従来のアリーナの課題を克服するために、北側の安定採光を屋根面より導入できる「折り紙構造の屋根」を設計し、高崎アリーナの最大の目玉である「自然光アリーナ」を実現した。自然光に満ちあふれ、開放性を獲得したアリーナは、市民を自然とスポーツへいざない、交流・健康増進をより高める施設になっている。



早稲田大学37号館 早稲田アリーナ

- 建築主/早稲田大学
- 構造/SRC・S・RC造
- 規模/地下2階 地上4階 14,028㎡
- 総合監理/早稲田大学
- キャンパス企画部
- 竣工/2018年11月
- 業務/基本計画・基本設計、実施設計・監理(山下設計・清水建設JV)

SDGsを先導するランドスケープアーキテクチャー



水越 英一郎 本社 ジェネラル アーキテクト

戸山キャンパスに建つ、最大収容人員約6,000人の多機能型スポーツアリーナを中心とする複合施設。建物の大半を地下に配置し、その地表に「戸山の丘」と名付けた地域にも開かれた新たなパブリックスペースを創出した。武蔵野の雑木林をモチーフとした「戸山の丘」は、大学と地域・社会をつなぐ、多世代交流の場となっているほか、地域の生態系強化やバイオフィリック効果によるキャンパス全体の知的創造性向上にも貢献している。エネルギー面では、地中熱を利用した空調・換気システムを構築することで、メインアリーナと付帯施設は「ゼロエネルギーアリーナ(試算値)」、建物全体でもZEB Ready(BEI=0.39)という二つの環境目標を達成している。



市立米沢図書館・よねざわ市民ギャラリー「ナセBA」

- 建築主/米沢市
- 構造/RC一部S造
- 規模/地上5階 6,193㎡
- 施工/【建築】金子・網代・白井JV【電気】東北電化・タカハシ電工JV【空調・衛生】黒澤・情野JV
- 竣工/2016年3月
- 業務/設計・デザイン監修

変化を見つめる「定点」をつくる



安田 俊也 本社 フェロー アーキテクト

図書館とギャラリー双方に共通する空間特性である「回遊性」や「緩やかな分節」を踏まえた空間システムを採用した。同心円状のグリッドに配置された壁柱が大きなワンフロアを緩やかに分節し、中心に向け高くなる階段状断面が、天井が高く柔らかな光に満ちた本の広場や、天井が低く落ち着いた環境を持つカウンター席など、多様な場がつながり合う空間を生み出す。さらにその関係を外部のピロティ空間「こまや」を介して外部まで延伸することで、建物とまちの関係性を強める。二つの機能をこのような空間に置き換えることで、変化に対応する強度を獲得するとともに、変わりゆく時代を見つめ続ける定点のような公共空間を生み出した。

前田建設工業株式会社 代表取締役社長 前田 操治	西松建設株式会社 取締役社長 高瀬 伸利	飛鳥建設株式会社 代表取締役社長 乗京 正弘	鉄建建設株式会社 代表取締役社長 伊藤 泰司	佐藤工業株式会社 取締役社長 平間 宏	株式会社フジタ 代表取締役社長 奥村 洋治	戸田建設株式会社 代表取締役社長 大谷 清介	株式会社大林組 代表取締役社長 蓮輪 賢治	株式会社竹中工務店 取締役社長 佐々木 正人	大成建設株式会社 代表取締役社長 相川 善郎	清水建設株式会社 取締役社長 井上 和幸	鹿島建設株式会社 代表取締役社長 天野 裕正

青木あすなる建設 代表取締役社長 辻井 靖	株式会社不動テトラ 代表取締役社長 奥田 真也	株式会社浅沼組 代表取締役社長 浅沼 誠	銭高組 社長 銭高 久善	株式会社奥村組 代表取締役社長 奥村 太加典	株式会社鴻池組 代表取締役社長 渡津 弘己	東急建設株式会社 代表取締役社長 寺田 光宏	三井住友建設株式会社 代表取締役社長 近藤 重敏	長谷工コーポレーション 代表取締役社長 池上 一夫	五洋建設株式会社 代表取締役社長 清水 琢三	熊谷組 取締役社長 櫻野 泰則	安藤ハザマ 代表取締役社長 国谷 一彦	

Awards 山下賞・etc.

山下賞

- 作品**
- 2019年 ■芳賀赤十字病院
 - 早稲田大学37号館 早稲田アリーナ
 - 2020年 ■志太広域事務組合斎場会館「星山の苑」
 - GREEN SPRINGS
 - 2022年 ■立田山憩の森・お祭り広場公衆トイレ
 - 新宮市文化複合施設「丹鶴ホール」
- 業績・技術**
- 2019年 ■新建築山下設計特集号編集委員の活動
 - YS.Wiki・知識の共有と蓄積を目的とした情報プラットフォームの構築
 - 2022年 ■公共建築における地元産木材の発注から活用の実績と製材による木造架構技術(宇佐市安心院地域複合支所)
 - 九州支社におけるZEB化への取り組み実績

近年の受賞作品

- 作品**
- 2018年 ■NHK仙台放送会館
 - 共立女子学園2号館
 - 2019年 ■ならはスカイアリーナ
 - 2020年 ■太平洋精工 新本社工場
 - 伊予市文化交流センター「IYO夢みらい館」
 - 東し未来創造研究センター 融合研究
 - 2021年 ■グッドマンビジネスパーク
 - イーストゲート
 - 一関市東山小学校
 - 伊豆の国斎場「櫻の杜」
 - 2022年 ■平塚市立相模小学校
 - 大津町庁舎
 - 大垣市庁舎
 - 宇佐市安心院地域複合支所



撮影 / YASHIRO PHOTO OFFICE

立田山憩の森・お祭り広場公衆トイレ

■建築主/熊本県 ■規模/地上1階 30㎡ ■竣工/2021年12月
 ■構造/W造 ■施工/ウッドディーファーム ■業務/設計・監理

丸太の建築で人と自然をつなぐ



坂本 達典
 本社
 第3設計部
 主任



曾根 拓也
 本社
 構造設計部
 主管

くまもとアートポリスの一環で計画された木造の公衆トイレである。脱炭素社会の実現のため、木材活用の重要性が叫ばれ、木材の活用が急ピッチで進んでいる。それに伴い、多種多様な木質材料・構法も開発されているが、本計画では、立田山の豊かな自然に溶け込む素材として、「丸太」の架構を採用した。丸太は加工工程が少なく、材料ロスや製造のエネルギーを大幅に下げることができる。また、木をほぼそのまま使っているため、将来的に建物改修や追加加工、建物供用期間終了後の部材転用が行いやすい、持続可能性に富んだ材料である。さらに本計画では、通常は構造材として活用されないφ100前後の小径の丸太を使用し、未利用材の活用を試みた。



撮影 / 川澄・小林研二写真事務所

新宮市文化複合施設「丹鶴ホール」

■建築主/新宮市 ■施工/【建築】村本建設・三和建設JV ■竣工/2021年6月
 ■構造/RC・SRC・S造 【電気】勝山電気工事・新宮電気工事・橋本商会JV ■業務/設計(山下設計・金嶋一級建築設計事務所JV)
 ■規模/地上5階 6,428㎡ 【機械】協和水道設備商会・中村冷機JV

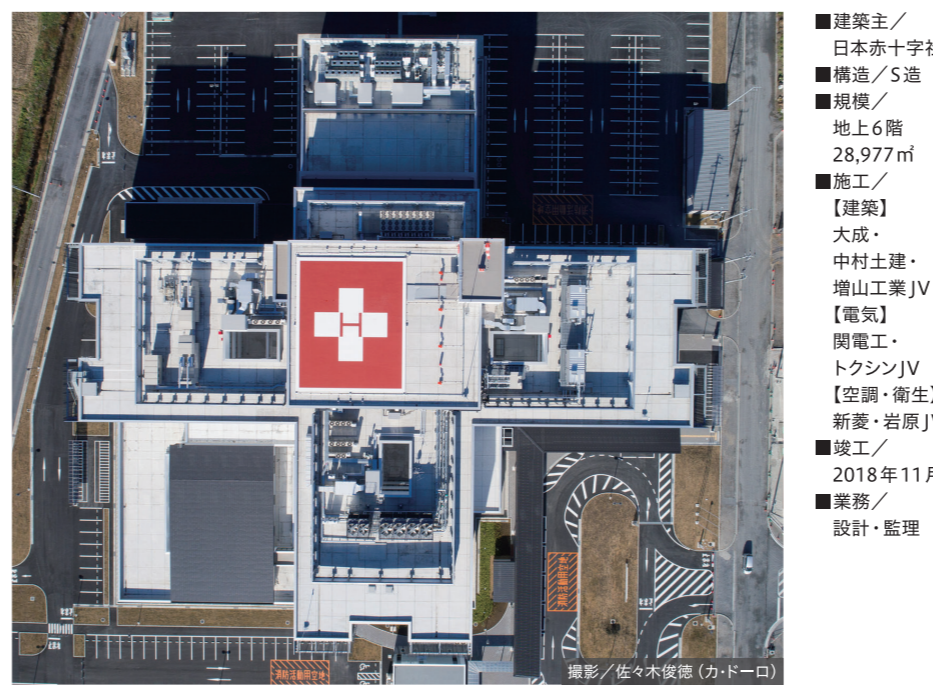
まちを俯瞰する視点場をつくる



笹岡 歩
 本社
 第1設計部
 主管

「地域の歴史を保存すること」、それは図書館の根源的な役割の一つである。最上層の図書館は、360度の眺望が得られる円環二重構造となっており、外周部の回遊空間は、新宮の個性豊かな文化を生み出してきた独特な地域景観を俯瞰することができる。さらに、外周部と中央を区切る耐震壁と一体となったテーマ書架が、周囲に望む美しい郷土の風景に呼応する展示型ライブラリーを形成し、昔からある風景と今の自分たちの生活を重ね合わせることで、展望台のような建築となっている。日常生活の中でこうした視点場を持つことが、地域の歴史・文化と向き合うきっかけを生み出し、何かが始まり、つながり合うのではないかと考えた。

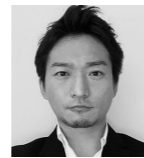
- NHK熊本放送会館 2017くまもと景観賞
- 埼玉県石心会病院 第5回インテリアプランニングアワード2018入選/第52回SDA賞銅賞
- 福岡市立こども病院 医療福祉建築賞2017
- 一宮市尾張一宮駅前ビル 第16回公共建築賞優秀賞
- 四国こどもとおとなの医療センター 第16回公共建築賞優秀賞
- 程井沢アイスパーク 第16回公共建築賞優秀賞
- アルモントホテル那覇県庁前 那覇市都市景観賞
- 六本松複合施設 2018年度鉄道建築協会賞佳作
- 高崎アリーナ 第59回BCS賞
- 神奈川県 第52回SDA賞入選
- 総合リハビリテーションセンター 第52回SDA賞銅賞
- 富山西総合病院 +富山西リハビリテーション病院
- 岡山市水道局庁舎 平成30年度岡山市景観まちづくり賞建築物部門
- 成田記念電子線センター 第31回豊橋商工会議所都市デザイン文化賞
- 豊が関ビルディング JIA25年賞/第28回BELCA(BELCA)賞ロングライフ部門
- NHK仙台放送会館 第20回日本免震構造協会賞佳作
- 長根屋内スケート場 2019年照明普及賞
- 市立立木図書館・よねざわ市民ギャラリー 東北建築賞佳作賞/2019年日本建築士学会賞佳作建築物部門/第60回BCS賞
- 長崎県警察本部庁舎 2019年度グッドデザイン賞 ※長崎県庁と一体で庁舎、防災緑地として受賞
- 当麻町役場 2019年度グッドデザイン賞/令和元年度北海道赤レンガ建築賞/日本建築学会作品選集2021-2022
- 特別養護老人ホーム摩周 北海道福祉のまちづくり賞公共施設部門
- 広域緑地複合遊歩道 第5回火葬大賞(作品選奨)
- 立命館大学大坂いばらきキャンパス 第60回BCS賞/第17回公共建築賞優秀賞/おおさか環境にやさしい建築賞 AACA賞優秀賞/第6回鈴木賞賞優秀賞/日本建築協会優秀建築賞2019/第18回環境・設備デザイン賞第2部門:建築・設備統合デザイン部門最優秀賞/第19回屋上・壁面緑化技術コンクール国土交通省大臣賞上緑化部門/第46回東京建築賞一般二部門最優秀賞・東京都知事賞/日本建築学会作品選集2021-2022/第1回日本建築士会連合会建築作品賞奨励賞入賞/第63回BCS賞/第1回SDGs建築賞国土交通大臣賞/カーボニュートラル賞 令和元年度高松市美しいまちづくり賞
- 高松市立みんなの病院 令和元年度第3回開運のまち「おやま」景観賞景観街並み部門市長特別賞
- 白鷺大学本キャンパス 新校舎 第4回開運市建築賞一般部門
- 芳賀赤十字病院 第17回公共建築賞優秀賞
- 氷見市庁舎 2019年照明普及賞
- ならはスカイアリーナ 第6回火葬大賞(作品選奨)/第37回(一社)静岡県建築業協会建設のまちの創り大賞(建築部門)最優秀賞/第53回中部建築賞入賞/2022年照明施設賞/北米照明学会賞Awards of Merit 2022
- 志太広域事務組合斎場会館 ウッドデザイン賞2020ハートフルデザイン部門
- 馬事公苑(木づかいプロジェクト) 第4回JIA四国建築賞2020佳作/日本建築学会作品選集2021-2022
- 伊予市文化交流センター 令和2年度静岡県くらし・環境部環境配慮建築物表彰環境配慮型建築物奨励賞 千原の木づかいコンペティション2020
- 浜松ホトトギス新第2工場 第13回ふるさとあまもり景観賞公共建築物部門最優秀賞/2020年照明普及賞
- 市川市庁舎 2020年照明学会東北支部照明技術賞
- 中田和子市庁舎 2020年照明普及賞九州支部賞/令和2年度全建賞(建築物部門)
- 東北放送新本社 Cサイトの照明 ウッドデザイン賞2022/2022年度第16回建築九州賞(作品賞)佳作
- むつマエダアリーナ 令和4年度おおさか環境にやさしい建築賞
- 宮崎県防災拠点庁舎 第45回金沢都市美文化賞
- GREEN SPRINGS 日本建築協会優秀建築賞2022/第6回さくくく建築賞最優秀賞/2023年日本建築学会作品選奨/第56回SDA賞/2023年照明施設賞関西支部照明施設奨励賞
- 太平洋精工 新本社工場
- 早稲田大学本庄高等学院寮
- 伊豆の国斎場
- 三戸地区斎場
- みやぎ東日本大震災津波伝承館
- 宇佐市安心院地域複合支所
- 立田山憩の森・お祭り広場公衆トイレ
- 柏原市庁舎
- JR金沢駅西第三NKビル
- 新宮市文化複合施設



撮影 / 佐々木俊徳(カド・ロ)

芳賀赤十字病院

いつの時代にも地域の医療に寄り添うことができ、患者の快適性・安心を追求したモデル病院



菊池 悠二
 本社
 第1設計部
 主任

高齢化・人口減少・医療資源不足等に直面する本地域において、重急性期-急性期医療の幅広い医療を効率的に提供する仕組みが求められた。計画の特徴は「限られたスタッフで医療機能を最大限引き出す低層十字型平面」である。縦動線を中心に各部門に最短にアクセスできる平面により院内全体の動線を短縮し、病棟は3看護・診療機能とすることで入院治療の向上と機能変化にも追従可能な柔軟性のある骨格とした。また、高齢患者の増加に配慮した外来機能の1フロアへの集約や、患者に近く、すぐ駆けつけることができる「ホール型ステーション」等により院内全体で見守られている安心感があり、患者に寄り添うことができる空間づくりを徹底した。



撮影 / 川澄・小林研二写真事務所

志太広域事務組合斎場会館「星山の苑」

■建築主/志太広域事務組合 ■照明監修/ ■設計/宮本工業所 ■竣工/2020年3月
 ■構造/RC一部S造 LIGHTDESIGN ■竣工/2020年3月
 ■規模/地上2階 4,722㎡ ■外構監修/STGK ■業務/設計・監理

まちとつながるお別れの場 一光の仕切り



中野 裕正
 本社
 企画開発部
 シニアアーキテクト

葬儀は日常生活において、どちらかといえば見かけたくない行為であり、会葬の当事者としても見られたくない意識が働く。しかし、大切な故人との最後のひときは閉塞的でなく、開放的な環境で心ゆくまでお見送りしてあげたい、このように、相反する心情が伴うことも多い。「見送されたくない」けれども「開放的でありたい」この微妙なつながりを「光の仕切り」で創り上げた。葬送場面を切り替える建物長手に貫通した帯状光庭にそそがれた太陽光による内部と外部の照度差等により、近隣やほかの会葬者からは葬送プライバシーを見通しにくくした上で、生前からは風景が見通せる仕組みである。国内初のガラス張りの告別・収骨室となり、「まちとつながるお別れの場」を実現している。

仙建工業株式会社
 代表取締役社長 中村知久
 電話 〇二二(二二五)八一五二

株式会社 阿部和工務店
 代表取締役社長 船山克也
 電話 〇二二(二六四)〇四(船谷ビル)

宮坂建設工業株式会社
 代表取締役社長 宮坂寿文
 北海道帯広市西一三三番一四丁目一〇二
 電話 〇一五(一三三)九一四一

株式会社 中山組
 代表取締役社長 中山茂
 札幌市中央区北九条東二丁目一〇一
 電話 〇一(七四)七一一一

株式会社 田中組
 代表取締役社長 松村敏文
 札幌市中央区北六条西一丁目一三三
 電話 〇一(六二)三三三三

株式会社 泰進建設
 代表取締役社長 戸井宣夫
 札幌市中央区北二条東二丁目一〇一
 電話 〇一(二二二)二二二二

岩田地崎建設株式会社
 代表取締役社長 岩田圭剛
 札幌市中央区北二条東二丁目一〇二
 電話 〇一(二二二)二二二二

伊藤組土建株式会社
 代表取締役社長 玉木勝美
 代表取締役社長 大谷正則
 札幌市中央区北二条西四丁目一七
 電話 〇一(二四四)八四四七

株式会社 松尾工務店
 代表取締役社長 松本文明
 札幌市東区南一条西三丁目一三三
 電話 〇四五(五一)〇〇〇〇

松井建設株式会社
 代表取締役社長 松井隆弘

株式会社 松村組
 代表取締役社長 村上修

北野建設株式会社
 代表取締役社長 北野貴裕

株式会社 ピーエス三菱
 代表取締役社員 森拓也

Sanko 私たち応援します。

空と光と屋根 美しい景観の融合を目指して

活躍する空間守ります。

三晃金属工業株式会社
 〒108-0023 東京都港区芝浦4-13-23 MS芝浦ビル11F
 TEL:03-5446-5606 FAX:03-5446-5629
<http://www.sankometal.co.jp/>

コンクリートの「有害なひび割れ」対策に「新たなご提案」

ひび割れの種類、発生時期に対応した選択、組合せて、効率的・簡単・低コストのひび割れ対策が提案できます。

太平洋マテリアルひび割れ低減商品「3点セット」

- コンクリート導入ハイパーエクспан(コンクリート用膨張材) 膨張効果抑制
- コンクリート打設前設置ハイパーネット60(新アルカリ性ガラス繊維ネット) 補強効果によるひび割れ低減 建築技術者証明書13・29号
- 硬化後織布クラックセーバー(布型高性能低収縮剤) 養生効果

太平洋マテリアル株式会社
 〒114-0014 東京都文京区湯島6-1-1 田島ASAUKAタワー15F
<https://www.taiheiyo-m.co.jp>
 E-mail e-kikaku@taiheiyo-m.co.jp
 TEL 03-5632-5218 FAX 03-5632-5254

株式会社 橋本
 代表取締役社長 佐々木宏明
 電話 〇二二(七四)七〇二〇

株式会社 中村組
 代表取締役社長 中村嘉宏
 電話 〇五三(四二)二二二二

株式会社 合田工務店
 代表取締役社長 森田敏一
 電話 〇八七(八六)九一五五

四国開発株式会社
 代表取締役社長 久米慶典
 本社 高知県高知市日の出町二二四一
 電話 〇八九(八三)四二四二
 本店 高知県香南市八幡町一四七三
 電話 〇八九(七五)四一三三

富士建設株式会社
 代表取締役社長 眞鍋有紀子
 香川県三豊市詫間町詫間三〇〇一
 電話 〇八七(八三)二五〇八

黒沢建設株式会社
 代表取締役社長 黒沢亮平
 本社 東京都新宿区小田急ビル二七階
 電話 〇三(六二〇)二二二二

Overseas



モンゴル国モンゴル日本病院

■建築主/モンゴル国教育科学省 ■施工/関東建設工業
■構造/RC造 ■竣工/2019年6月
■規模/地下1階 地上3階 16,010㎡ ■業務/設計・監理(山下設計・梓設計JV)

日本の医科大学の病院運営を導入した高度医療を提供する環境の実現



西川 浩平
本社
国際設計監理部
グループ長

本施設はモンゴル初の大学附属病院であり、卒業医師の実践的な臨床実習の場の提供と、人口が急増するウランバートル市東部の2次医療施設の機能を担う。氷点下40度以下となる厳しい気候環境を考慮し、凍結深度まで達する地下階を計画し、これに病院に必要なサービス部門を集約し、地上部に出るボリュームを抑えつつ、熱橋が生じにくいミニマルなデザイン構成とした。室内への熱負荷を抑えるため、開口部の場所を絞ることも、内部の吹き抜けに面して限定的に大きな開口部を設けることで、施設内に自然光が行き渡る空間構成とした。



ヨルダン国ペトラ博物館

■建築主/ペトラ観光開発局 ■施工/カフタンハダディンアンドパートナーズ
■構造/RC造 ■竣工/2018年9月
■規模/地上1階 1,800㎡ ■業務/設計・監理

壮大な自然・歴史と対話する博物館



亀田 訓和
本社
グローバルソリューション部
主管

ペトラ遺跡は、長さ約1.5km、高さ100mにも達する峡谷を越えるたどり着く古代都市遺跡で、連日、世界中の観光客が訪れている。本施設は、観光振興および世界遺産の啓蒙と遺跡保全に資する日本政府の一般文化無償資金協力として計画された。景観影響を最小化するために建物ボリュームを抑える必要があり、その制約の中で印象的な外観の実現と内部空間の充実化を図っている。外装の色・素材は、周辺の岩山や街並みと同じ石灰岩に削削やテクスチャを彫り込むなど風合いを持たせ、以前から存在していたかのような時間の経過を表現している。



バングラデシュ国行政運営研究・人材育成施設

■建築主/バングラデシュ国政府 ■施工/鉄建建設
■構造/RC一部SRC造 ■竣工/2025年3月(予定)
■規模/地上8階 7,480㎡ ■業務/設計・監理

日本バングラデシュ友好50周年のシンボルとなる政策研究教育拠点



小林 由佳
本社
国際設計監理部
主管

国際機関が集積するダッカ中心地の新しいランドマークとして、国の将来を担う政策リーダーの養成基盤施設を計画する。リモート教育や海外の研究・教育機関と連携を可能とするICT技術の導入や、国際水準の研究・教育環境の提供に加え、幹部人材間の人的交流を触発する空間を随所に配置した。また、大気汚染が深刻なエリアで建物内部の空気清浄度を高めた教育・研究・パブリックスペースを計画しており感染症対策としても効果を期待できる。



ミャンマー国マグウェイ地域総合病院

■建築主/ミャンマー国保健省 ■施工/佐藤工業
■構造/RC造 ■竣工/2020年11月
■規模/地上3階 7,300㎡ ■業務/設計・監理

医療機能の効率化と生活延長線にある療養環境の実現



横山 元晴
本社
国際設計監理部
主管

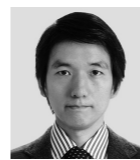
本計画地域の中核病院の医療機能向上と拡充を目的とし、日本の医療施設の優れたゾーニングを導入した増築計画である。医療従事者不足が著しい地域中核病院へのソリューションとして、一般病室間の間仕切りを視線高さまでとし、各病室が医療従事者から見渡しやすい空間構成とした。また、緑豊かな敷地内環境を生かし、病室の療養環境に木々の風景を取り込み、エントランスホールは屋外に大きく開放して、自然通風が確保された家族の待合スペースを設けている。自然や家族と共にある、地域の人々の日常生活の延長線としての療養環境を目指した。



在バングラデシュ国日本国大使館事務所

■建築主/在バングラデシュ国日本国大使館 ■竣工/2022年11月
■実施設計・施工/清水建設 ■業務/基本設計

街路の自然環境に調和し、大使館としての存在感を備えた施設計画



西川 浩平
本社
国際設計監理部
グループ長

本計画は、既存大使館の執務エリアの拡大、多目的ホール、日本の文化を現地に発信する広報文化スペースの整備を目的とした増築計画である。計画地のバリダラ地区は都市化が進むダッカで珍しく街路樹が続く環境の良い地区である。この環境を生かすために3種類の奥行き寸法の異なる縦型ルーバーを組み合わせて、日本的な「窓格子」の要素を取り入れた外観とした。室内への日射抑制による環境負荷低減とプライバシー確保を図るとともに、街路樹を意識した樹木の連続を彷彿とさせる、周辺環境と調和する施設を整備した。



ウィントンホテル・ヤンゴン

■建築主/山万 ■竣工/【建築】Zaw Htet Paing ■竣工/
■構造/RC造 ■【電気・機械】Sanyo Engineering 2019年10月
■規模/地下1階 ■& Construction ■業務/基本設計・PM支援
地上9階 約6,000㎡ 【内装】T.S.I Myanmar

ミャンマーで日本式おもてなしサービスの実現



津本 正芳
本社
国際事業部門
部門長

本邦企業進出のための良好な住環境が不足するヤンゴン市内での長期滞在型ホテルの計画である。市場調査、敷地選定から設計・工事完了まで参画し、「日本式おもてなしサービスの提供」の実現を目指した。中長期滞在を快適にする大型ユニットバス・洗濯乾燥機・キッチンなどを配備した、SOHO利用も可能な客室計画、石・木材を配したインテリア、高品質な水・電気の安定供給など、現地の環境で利用者の満足度を高める計画とした。

Advertisement for Yurtec, featuring energy, air conditioning, and renovation services. Includes contact information for various branches.

Advertisement for ITOKI, featuring office partitions and wooden desks. Includes the slogan '暖かみのある空間を演出する 不燃突板仕上の木質化パーティション'.

Advertisement for Okamura Work Villa, featuring office furniture and partitions. Includes the slogan '働く場にも「縁」が必要でした。'.

Advertisement for Sanwa Shutter, featuring fire and water-resistant shutters. Includes the slogan '防水シャッターと防火・防煙シャッターの機能が1つに! ウォーターガード 防水シャッター 防火・防煙タイプ'.

Advertisement for Hexel Works Inc., featuring a logo and contact information. Includes the slogan '変わり続けるDNA'.

Advertisement for Kyuden, featuring a worker in a hard hat and contact information. Includes the slogan '私たちの仕事は 建物に命を吹き込む仕事です。'.

Advertisement for Kinden, featuring cartoon characters and contact information. Includes the slogan 'チーム、きんでん。 (施工力+技術力+現場力)×情熱'.

Advertisement for Toenec, featuring a woman and contact information. Includes the slogan '快適以上を、世の中へ。'.

Medical / Research



千葉大学 医学系総合研究棟、災害治療学研究所棟、藤井節郎記念治療学研究所センター棟

密接した連携を持つ3棟の最先端治療学研究所

千葉大学亥鼻キャンパス内の中心付近に順次計画された3棟の研究棟は、医学部附属病院と隣接して配置した、治療学発展のための施設である。医学系総合研究棟は医学の教育活動および研究活動を提供できる施設、災害治療学研究所棟と藤井節郎記念治療学研究所センター棟は、最先端の集約型治療学研究拠点施設として計画した。隣接して配置する3棟は、渡り廊下で接続することで建物同士の機能連携も可能としつつ、研究に合わせて将来対応が可能なフレキシビリティのある計画とした。多様な治療学機能と密接した連携を持つ3つの建物は、各研究領域を超えた交流が可能な建物とし、最先端の研究を支える施設にふさわしい場となっている。



宮下 茂 本社 第1設計部 主任



大阪はびきの医療センター

ここならではの環境を生かしながら感染症への対応力を強化

405床を有する地域中核病院の現地建て替え計画。新病院棟は緑と水の潤いある環境を間近に感じることのできる6階建ての低層建物とした。1階には池に面する結核病棟を配置し、長期入院の患者がくつろげる環境づくりを行った。メインフロアとなる2階は外来機能を集約した「ワンフロア外来」とすることで、外来患者の上下移動をなくし、利便性の向上を図った。4階と5階は放射状に広がる4看護単位の病棟形状とし、その中央にスタッコームを配置することで、スタッフ同士が連携しやすい計画とした。結核病棟は出入口や通路、エレベーターを独立化するなど、感染エリアと一般エリアを明確に区分し、感染症への対応力を強化した。



加藤 拓郎 本社 第1設計部 シニアアーキテクト



東京応化工業郡山工場新検査棟

■建築主/東京応化工業 ■規模/地上3階 8,815㎡ ■竣工/2022年6月
■構造/S一部RC造 ■設計/施工/フジタ ■業務/CM

一貫したマネジメントによる最先端半導体用製品検査施設プロジェクト

東京応化工業郡山工場検査棟プロジェクトは、東京応化工業の主力製品である半導体用フォトレジストの検査を行う重要な施設の建設計画CM業務である。最先端技術に対応するため、また、高まる半導体需要に対しての生産体制増強を実現すべく、既存検査施設を集約・再構築するプロジェクトとなる。高度な振動対策が求められる高性能クリーンルームを有する施設というハイグレードな要求に対し、組織設計事務所におけるCMの強みを生かし、設計施工一括方式を採用した建設計画の発注支援、設計段階および施工段階のモニタリングや技術支援等、一貫したマネジメントにより、本施設の完成を実現した。



清水 英俊 本社 プロジェクトマネジメント部 チーフプランナー



日本たばこ産業 医薬総合研究所 横浜リサーチセンター

■建築主/日本たばこ産業 ■実施設計/施工/大成建設
■構造/S造(免震) ■竣工/2020年6月
■規模/地下1階 地上8階 19,539㎡ ■業務/基本設計・実施設計監修・監理

二つの研究所の融合によるイノベーションの誘発

医薬総合研究所の建設プロジェクト。新たな横浜リサーチセンターは、別々の敷地に建っていた医薬開発の初期段階を担う医薬探索研究所と、最終段階を受け持つ安全性研究所が同じ拠点に集う計画。二つの研究所が統合することでイノベーションの誘発、知的生産性の向上と研究開発の迅速化を促進することを目的としている。海沿いに立地する敷地特性を生かし、眺望がよい最上階に二つの研究居室を集約した大空間のランブルームを設けている。2~4階の実験フロアは、安定的な実験環境を確保するために外周部に廊下を回し、さらに開口部を制限して外部負荷を抑えている。また、ISS階の設置やオープンラボ方式など機能性・柔軟性が高い計画としている。



宮嶋 聡 本社 プロジェクトマネジメント部 部長



帝京大学先端総合研究機構棟

■建築主/帝京大学 ■竣工/【建築】大林組【電気】東光電気工事
■構造/RC一部S造 ■【空調】東洋熱工業【衛生】ヤマト
■規模/地下1階 地上5階 9,263㎡ ■竣工/2021年3月
■実施設計/大林組 ■業務/基本設計・実施設計監修・監理

多種多様な分野が共存する先端的オープンラボ

本機構は、学部を超えた連携教育実践の場、また産業界との共同研究やオープンイノベーションの場として構想された。オープンラボ仕様を基本とし、ラウンジなどコミュニケーションの場を複数設けて研究者同士の交流を誘発する仕組みをつくった。ラボ最小ユニットを1スパンとし、ユニットごとにユーティリティ供給を完結させた、汎用性・更新性・安全性の高い施設とした。ラボ外周に設けた設備バルコニーは視線制御のアルミパネル・ルーバーで構成し、エントランスに面した西面は西日制御と対面住宅への視線制御による履行壁で構成した。縦ラインのメタリックなファサード構成で先進性と品格ある外観デザインを創出した。



戸邊 亮司 本社 第1設計部 主管



くまもと県北病院

■建築主/くまもと県北病院 ■竣工/熊谷組
■構造/S造(基礎免震) ■竣工/2020年10月
■規模/地上6階 35,547㎡(付属棟含む) ■業務/設計・監理

公立病院と医師会病棟の統合移転新築

国内でも数少ない公立病院と医師会立病棟の統合事例である。基本設計からの設計・施工一括発注というスキームのメリットを生かし、コスト抑制を徹底しながら、16カ月という超短期を実現した。敷地周囲の田畑や住宅への影響を最小限とするため1フロアに4看護単位を配置するなど建物の低層化を図った。建物内部は「こもれびひろば」と名付けた吹き抜け空間を中心とした骨格動線により分かりやすい空間構成とし、さらに1階は全ての外来機能を集約した「ワンフロア外来」とすることで来院者の安心・安全に配慮した。医療の迅速化を図るため救急専用エレベーターを設置し、1階の救急、3階の手術・HCU救急病棟、屋上のヘリポートを直結している。



酒井 理恵 本社 第3設計部

ITC アイテック 代表取締役社長 大畑 大輔 静岡県静岡市清水区三保 387-7 電話 054-337-2000

株式会社アイソテック 代表取締役社長 永山 富雄 本社 千104-0033 東京都中央区新川1-24-8 新川ビル4F 電話 03(3297)2361 FAX 03(3297)2362

IHI IHI運搬機械株式会社 代表取締役社長 赤松 真生 東京都中央区明石町 8-1 聖路加タワー 電話 03(5550)5795

株式会社アークテック 建築仕上材・家具・照明 コンサルタント 代表取締役 増田 浩 東京都品川区上大崎 3-10-50 SEED 花房山 407 電話 03(5420)7121 https://arc-tec.co.jp

AVAM 株式会社 エーアンドエー マテリアル 代表取締役社長 巻野 徹 横浜市鶴見区鶴見中央 2-5-5 電話 045(503)5771

株式会社一原産業 代表取締役 一原 長 福岡事務所 福岡市博多区下呉服町 7-3 電話 092(262)2839 本 社 大 分 市 萩 原 4-11-9 電話 097(551)8211

安藤物産株式会社 代表取締役社長 安藤 公隆 千192-0053 東京都八王子市八幡町 8-4 電話 042(623)6111 横浜支店・東京営業所・府中営業所 FAX 042(626)1301

茜建築コンサルタント株式会社 代表取締役 松井 寿一 本社 千160-0023 東京都新宿区西新宿 4-15-7 電話 03-5365-2150(代表) 支店 大阪・仙台 http://www.aknet.jp FAX 03-5365-2151

建物の「いのち」をつくる。ダイダンは、電気・空調・水道衛生の設備がはじめて生きるもの。この責任と誇りを胸に、私たちはさらなる価値を生みだしていきます。 www.daidan.co.jp

さわやかな世界をつくる SHINRYO 新菱冷熱工業株式会社

カステキをサステナブルに。世の中を快適にする仕事 三機工業

ネット社会の中でも、心のふれあいを大切にしています。川北電気工業株式会社 代表取締役社長 大津正己 本社/千460-0008 名古屋市中区栄四丁目6番25号 (052)251-7111(代表) https://www.kawakita.co.jp

Infrastructures / Sports



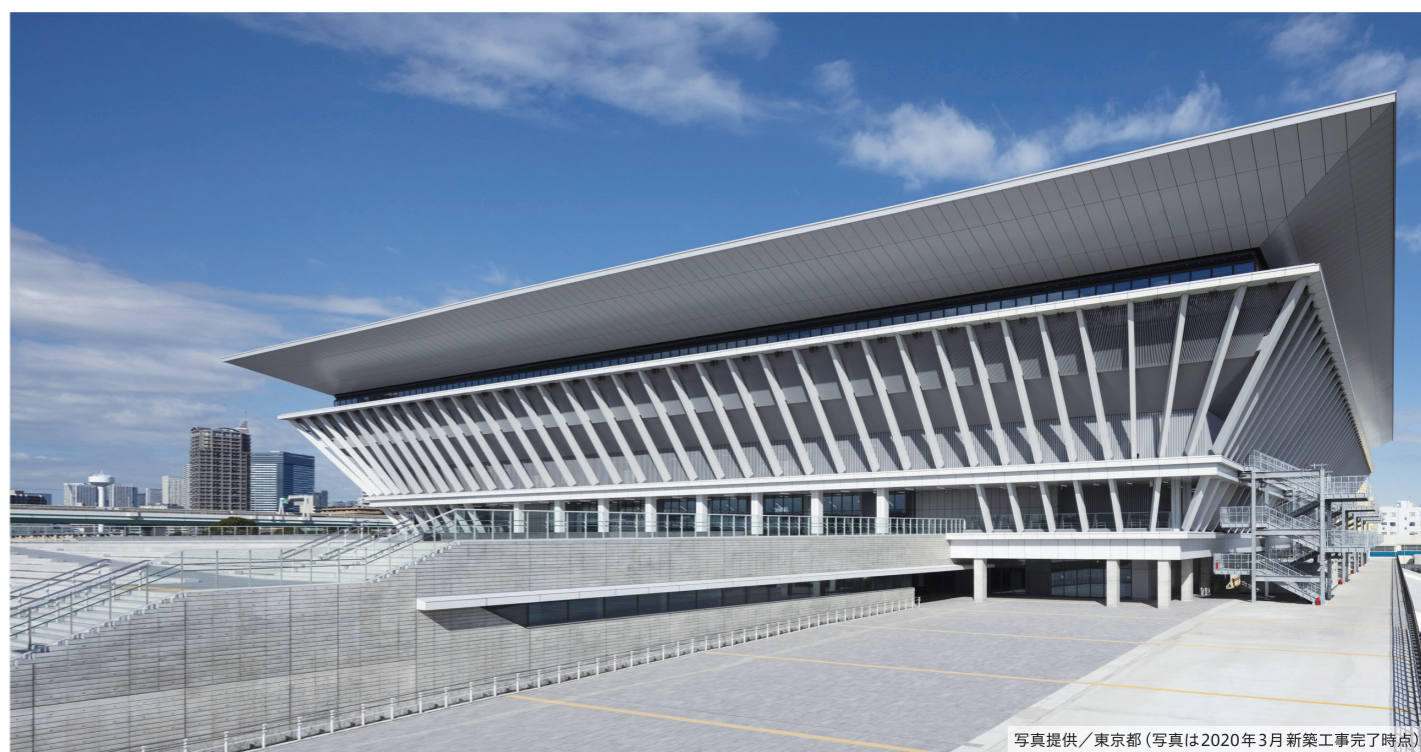
JRA馬事公苑

- 建築主/【恒設建物】日本中央競馬会 【仮設建物】東京2020大会組織委員会
- 規模/S一部RC造
- 規模/地上3階 【恒設建物】33,751㎡ 【仮設建物】24,362㎡
- 施工/大成建設
- 竣工/【1期】2020年3月 【大会仮設工事】2021年5月 【2期】2023年10月(予定)
- 業務/設計・監理

「馬・人・緑」に寄り添う群造風景



56年ぶりのオリンピックを機に日本馬術競技の聖地および開かれた公園的施設として再整備する計画。恒設施設をJRAが、大会用仮設は組織委員会が整備している。共有されたコンセプトは「大会後も国際大会誘致可能な施設」、「馬と触れ合える緑豊かな公園」と「日本らしさ」である。建物を集約配置し利便性を高めつつ馬術競技と公園エリアを広く確保、そこに馬に関わる仕掛けや自然の新たな魅力を仕込んだ。共通フォルムの大屋根や大庇が連なる群造風景を創り出し、馬と緑を引立てる風合いある色調の材料選定など統一感あるデザインを展開した。「馬・緑・人」を主役として建築が自然の背景としてたまたむ都会の中での新しい風景を創り上げた試みである。



東京アクアティクスセンター

- 建築主/東京都
- 構造/S一部SRC・RC造(屋根免震)
- 規模/地下1階 地上4階 【新築時】64,404㎡ 【改修後】50,692㎡
- 設計・監理/東京都財務局建築保全部オリンピック・パラリンピック施設整備課
- 実施設計/大林・東光・エルゴ・東熱JV、昭和設計
- 施工/【新築時】大林・東光・エルゴ・東熱JV 【改修時】清水建設
- 竣工/【新築時】2020年2月 【改修時】2023年2月
- 業務/基本設計・DB発注資料作成等業務・DBアドバイザー・監理

世界最高水準の水泳場



国際大会や国内大会の実施や次世代アスリートの強化・育成の場を提供する日本水泳の中心となる世界最高水準の水泳場であるとともに、誰もがスポーツや健康増進に取り組むことができる場の提供や周辺施設と連携したにぎわいの創出などを目的として計画された。国内最大級の約5,000席の観客席を有するメインプールのほか、ダイビングプール、サブプールなどを備えた施設である。東京2020大会の水泳会場として使用され、大会後は都民の利用や世界的な大会が開催される国際水泳場として活用。観客席からの視界を遮らぬよう約130×160m・約7,000tの大屋根を4本の柱で支えた大規模無柱空間を実現し、地組みした大屋根を3段階で持ち上げるリフトアップ工法を採用した。



ヨコハマエアキャビン

- 建築主/ 泉陽興業
- 規模/【駅舎間距離】630m
- 施工/【駅舎】ピーエス三菱
- 竣工/2021年2月
- 【ゴンドラ数】36基 【桜木町駅舎】585㎡
- 【索道】日本ケープル
- 業務/設計・監理
- 構造/S造
- 【運河パーク駅舎】1,204㎡
- 【海上支柱】東亜建設工業

日本初の都市型ロープウェイによる新たな景観の創出



ロープウェイをつなぐ二つの駅舎は、明治時代に開通した臨港線の跡地である歩行者通路「汽車道」の始点と終点にあり、休日には多くの人々が往来する観光地域になっている。日本初となる都市型のロープウェイ施設にふさわしいシンボル性、デザイン性に配慮し、ゴンドラが空中を行きかう浮遊感と調和させるように、駅舎の2階発着場部分を空中に浮かせた構成としたほか、ガラスを多用したデザインとすることで、観光都市の新たな景観を創出している。設備面でも公共交通機関に準じた安全性やバリアフリー対応に加え、自然換気装置を組み込んだサッシ、人感センサーによる照明制御や高効率の空調機器を導入するなど環境に配慮した計画としている。

服部 久雄
関西支社
設計監理部
グループ長



よつ葉アリーナ十勝

- 建築主/とちかわェルネスファーム
- 施工/【建築】宮坂・萩原・川田・市川JV
- 竣工/2021年8月
- 構造/RC一部S造
- 【電気】川岸電設
- 業務/設計・監理
- 規模/地上3階 14,848㎡
- 【空調・衛生】太平・三洋JV
- 【山下設計・岡田設計・創造設計舎JV】

「地域のシンボル」となる複合アリーナ



よつ葉アリーナ十勝は多種多様な競技に対応できる大・小アリーナを完備し、全国規模の大会やプロスポーツ、コンサート、講演会など、小規模から大規模イベントまで多様に使える次世代運営を配慮した官民連携による地域密着型多目的アリーナである。敷地に隣接している十勝川・十勝大橋と共に「地域のシンボル」として計画した。PFI方式を採用することで、民間企業がそのノウハウを最大限生かし、最新のマシンを導入したプログラムとそれを実践できるトレーニング室を備えていることや、プロ興行を意識したアリーナ整備を行い従来の公共体育館の域を超える性能と使い勝手を実現している。

柴田 俊介
本社
企画開発部
主管



MAOリンク

- 建築主/立飛ホールディングス
- 規模/地上2階 8,540㎡
- 竣工/2024年9月(予定)
- 構造/S造
- 施工/北野建設
- 業務/PM・設計・監理

さまざまなアクティビティに対応する多機能リンク



本施設は、アイススケーターの育成を目的に、アイスリンク機能に加え、トレーニングルームや多目的スタジオ等のさまざまなスポーツ施設機能を備えている。また周辺施設利用者や地域の人々が、スケート以外の目的でも、気軽に立ち寄り、利用できる屋外広場や屋上デッキ、そしてレストランも併設している。メインリンクとサブリンクとは、それぞれに空間を独立させることで、従来施設では利用時間で区切っていた一般開放とスクール練習といった異なるプログラムの組み合わせの同時利用も可能にしている。またメインリンクはプロスケーターのステージとしても機能し、仮設席設置時には固定席1,000席と合わせ最大収容2,000人のエンターテインメント空間となる。

菊池 孝平
北海道支社
設計監理部
主任

馬事公苑整備工事

地図に残る仕事。®

大成建設株式会社

TAISEI

For a Lively World

東京都新宿区西新宿 6-8-1 電話 03(3348)1111

幅広いニーズに応える建築技術者集団

sai 株式会社 sai総合企画

一級建築士事務所

代表取締役社長 坂本 博昭

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-7-7 白揚第二ビル 3F
電話 03(3294)7177

サステナブル&バリューアップ めっき・りん酸(OMZP)

オーエム工業株式会社

代表取締役社長 高松 良行

大阪市住之江区北加賀屋 3-3-44 電話 06(6685)0661

美しさと開放感をデザインする。 **AGC**

AGC硝子建材株式会社

https://www.agc-gk.com/

システム営業統括部 □営業開発部
〒110-0015
東京都台東区東上野 4-24-11
NBF 上野ビル 10F
電話 03(6802)7265 FAX 03(6802)8423

すぐれた製品と技術で、暮らしを安全・快適に

オイルス ECO株式会社

代表取締役社長 中島 孝之

東京都品川区西五反田 2-28-5 第2オークラビル
電話 03(5435)5461

基本計画 PLANING

設計 DESIGN

施工 CONSTRUCTION

メンテナンス MAINTENANCE

資産管理 ASSET MANAGEMENT

建設プロダクト CONSTRUCTION PRODUCT YAMATO

建物製品のご購入の際に、
比べていただく情報を発信いたします。

ヤマト

群馬県前橋市古市町118 〒371-0844
TEL.027-290-1800(代) www.yamato-se.co.jp

人と地球の心地良いをつくる

楽しく考えたい、空気・水・熱のこと

朝日工業社

SUSTAINA-FULL!

エンジニアリングで、人と自然に満ちた調和を。

Fill your tomorrow

snk

新日本空研株式会社

環境をつくる
技術は、
未来をつくる
技術。

大気社

www.taikisha.co.jp

Urban Development



麻布台ヒルズ ガーデンプラザ (虎ノ門・麻布台地区第一種市街地再開発事業)

■建築主/虎ノ門・麻布台地区市街地再開発組合 ■規模/[C-1街区]地下2階 地上3階 10,590㎡ ■竣工/[建築]大林組 ■竣工/[C街区]2023年6月 ■業務/設計・監理(森ビル、山下設計(大林組 C-2・C-3街区構造設計協力)) ■構造/S一部RC造 ■デザイナー/Heatherwick Studio

連続性と多様性を生み出す格子状のフレーム



鳥口 拓也 本社 虎麻プロジェクト室 主任

麻布台ヒルズは、高さ約330mの森JPタワーを含む3棟の超高層棟と、桜田通り側の玄関口を担う低層部ガーデンプラザからなる大規模再開発である。ユニークなデザインが際立つガーデンプラザには、店舗・美術館・事務所・共同住宅といった機能が備わる。湾曲した格子状のフレームは、構造性能を担保しつつ、形態の連続性と空間の多様性を生み出している。地区全体を横断して隆起するフレームにより、大小スケールの異なる建築群に一体感が生まれ、そのフレームが上下へと起伏を繰り返すことで、ランドスケープと建物とが絶えず入れ替わるような複雑な空間を形成している。この緑と多様性に富んだ空間が敷地の垣根を超えて連続し、都市の豊かな街並みを作っていく。



大宮門街 (オオミヤカドマチ) (大宮駅東口大町2丁目中地区第一種市街地再開発事業)

■建築主/大宮駅東口大町2丁目中地区市街地再開発組合 ■竣工/鹿島・松永建設JV ■構造/S・SRC造(柱頭免震) ■竣工/2021年10月 ■規模/地下3階 地上18階 82,247㎡ ■業務/企画・設計・監理

「辻」が街とつながる再開発



三沢 守 本社 第2設計部 シニアアーキテクト

大宮駅東口は旧中山道と交差する路地空間のまちであり、武蔵一之宮氷川神社の門前町として、また、関東の玄関口として栄えてきた。西口に比べて再開発が進んでいない東口エリアの最初の再開発事業である。オフィスや商業施設、銀行、市民ホール等が広場と辻で縦横につながる構成としている。まちとつながる1階の辻通りが路地空間を連続させ、半屋外の吹き抜け広場に沿った縦横線上層階へ辻を展開している。東口一帯のランドスケープ・ランドスケープ・ランドスケープの一翼として「辻」を取り込んだ計画で周辺再開発事業をリードする役割を担っている。大宮・大門・門(かど)・街(まち)を組み合わせた施設名にその思いが込められている。



広島城三の丸整備等事業 (Park-PFI)

■建築主/広島城アソシエイツ(中国放送等) ■規模/地上1階 約640㎡ ■竣工/[1期]2025年3月(予定) ■竣工/[2期]2026年9月(予定) ■業務/設計・監理(山下設計、フジタ) ■構造/W造 ■施工/フジタ

温故知新 ～魅力ある都市空間は歴史を生かすこそ～



長岡 祥太 関西支社 設計監理部 主任

広島城三の丸エリアは、縦軸としてP-PFI事業のにぎわい施設の間を通り、広島城天守閣へ南北に抜ける「広島城天守への軸」と、横軸としてサッカースタジアム整備地やひろしま美術館等のスポーツ・文化が集まる城南通りの「にぎわいの軸」が交差する位置にある。このことから、人の流れなどを考慮し、広島城を最大限に活かした新しい「おもてなし拠点」となるように計画する。広島城三の丸歴史館1階南東部は外部に開かれた来館者ゾーンとなるため、そこに面する外部空間は、第1期エリアの店舗と一体となつてにぎわいを創出する。第2期エリアは多目的広場や天守閣を望む店舗で構成し、広島城の景観を生かした「ここにしかない」空間づくりを行う。



道玄坂二丁目南地区第一種市街地再開発事業

■旅行者/道玄坂二丁目南地区市街地再開発組合 ■規模/地下3階 地上30階 約87,100㎡ ■デザイン総合監修/北川原温建築都市研究所 ■竣工/2027年2月(予定) ■業務/都市計画コンサルタント・基本設計・実施設計(三菱地所設計・山下設計JV) ■特定建築者/三菱地所 ■構造/S・SRC造

まちづくりへの地域の思いをかたちにする再開発プロジェクト



安海 光 本社 都市計画部

計画地の位置する道玄坂エリアでは、地域の回遊性を高める歩行者ネットワークの強化が求められていた。そこで、隣接する渋谷マークシティと接続し、敷地内にバラエティ豊かな歩行者動線を設けることで、道玄坂一・二丁目をつなぐ南北のネットワークを形成する計画としている。その上で、ネットワークの結節点には交流・憩い空間としての広場や緑道を設け、傾斜地を生かした立体的なオープンスペースや路地空間を形成することで、渋谷らしい界隈性を創出する。また、個性豊かな商業が集積する道玄坂に面して店舗等を配置し、にぎわいの連続性を強化に寄与する。こうした取り組みを通じ、まちづくりへの地域の思いをかたちにする再開発を目指す。



苗穂ヒラクス (北3東11周辺地区第一種市街地再開発事業)

■建築主/北3東11周辺地区市街地再開発組合 ■竣工/2022年5月 ■構造/R・S造 ■業務/設計・監理 ■規模/地上27階 57,926㎡ ■施工/岩田地産建設・丸彦建設・田中組・札建工業JV

苗穂の新たな風景をつくり、北の街に適した再開発事業



有馬 大蔵 本社 第1設計部 チーフアーキテクト

計画地のJR苗穂駅周辺は線路を挟んだ南北で行き来がしにくいという、街づくりの課題があった。本事業は、苗穂駅南側の再開発事業であるが、同時にJR苗穂駅の移転整備、札幌市による駅前広場の整備、駅北側の事業が行われた。さまざまな人たちの手で、南北に分かれた街をつなぎ、苗穂の街の新たな風景づくりを行った。本計画は、南側の壁面を通りから大きく後退することで、商業施設と屋外が一体的に利用可能な広場を設けている。また、住宅、商業施設は空中歩廊で接続しているため、天候に左右されずにJR苗穂駅、北側のエリアに自由に行き来ができる北の街に適した計画となっている。



名取駅前地区第一種市街地再開発事業

■建築主/名取駅前地区市街地再開発組合 ■竣工/鹿島・橋本店JV ■構造/[北棟・駐車場]S造 [南棟]RC一部S造 ■竣工/2018年10月 ■規模/[北棟・駐車場]地上5階 8,444㎡ ■業務/事業推進、設計・監理 [南棟]地上11階 6,180㎡ (山下設計・関・空間設計JV)

東日本大震災からの復興のシンボルで駅前のにぎわいを創出



大平 順子 東北支社 設計監理部 主任

東日本大震災で甚大な被害を受けた名取市中心市街地の復興を先導する事業として、名取駅前地区のにぎわい拠点となる公共施設・商業・業務機能と、被災市民を呼び戻すまちなか居住機能を配置し、ペDESTリアンデッキで駅と結ぶことで、市街地の活性化と歩行者ネットワークの形成ににぎわいを創出する計画とした。施設は南棟、北棟、駐車場の3棟で構成され、北棟は被災した公民館や図書館の再建と併せ防災拠点施設として広域避難・災害支援機能を有した災害に強い復興のシンボルとなる計画とした。南棟は、災害に強いまちづくりを目指す観点から免震構造を採用し、2階レベルで図書館や名取駅とペDESTリアンデッキでつなぐことで利便性の高いまちなか居住施設とした。

Advertisement for Gendai Beauty Industry Co., Ltd. (元旦ビューティ工業株式会社) featuring a logo and contact information.

Advertisement for Kawabuchi Industrial Co., Ltd. (川本工業株式会社) featuring a logo and contact information.

Advertisement for Katayama Construction Co., Ltd. (株式会社片岡屋) featuring a logo and contact information.

Advertisement for Kagaya Co., Ltd. (株式会社カガヤ) featuring a logo and contact information.

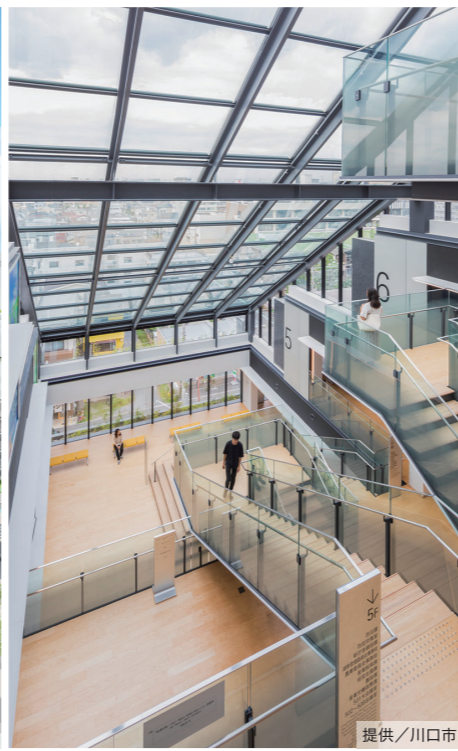
Advertisement for Kodama Concrete Industry Co., Ltd. (児玉コンクリート工業株式会社) featuring a logo and contact information.

Advertisement for Kenken Co., Ltd. (株式会社建研) featuring a logo and contact information.

Advertisement for Karayama Chamber of Commerce (株式会社栗林商会) featuring a logo and contact information.

Advertisement for Kyowa Building Surveyor (協和建築積算事務所) featuring a logo and contact information.

Large advertisement for Shikaku Soga Design Co., Ltd. (株式会社山下設計) celebrating its 95th anniversary. It includes promotional text, exam preparation services, and contact information for the Shikaku Soga Design Co., Ltd. and the Shikaku Soga Design Co., Ltd. It also features a testimonial from a student and a list of courses offered.



川口市新庁舎

■建築主/川口市 ■規模/【1期棟】地下1階 地上9階 20,035㎡ 【2期棟】地上6階 17,664㎡
■構造/S一部RC・SRC造(柱頭免震) ■施工/【1期棟】埼玉建興 【2期棟】埼玉建興・増和JV
■竣工/【1期棟】2020年5月 【2期棟】2025年6月(予定)
■業務/設計・監理

水害に強いまちづくりを先導する庁舎



加藤 光
本社
企画開発部
主管

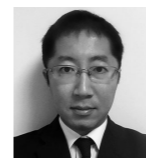
川口市新庁舎は、行政・議会機能を中心とした1期棟と、窓口など市民サービス機能を中心とした2期棟で構成される。2棟は、交差点上空の連絡通路で相互連携を図りやすい計画とし、その延長線上には、市民活動の場となる吹き抜け空間「シビック・キューボラ」を両庁舎に設けることで、市民や職員の協働・交流を促進している。また、水害リスクの高い地域性を踏まえ、浸水深4m(荒川洪水)に対応するため2階に玄関フロアを設け、それ以上の階に主要機能を集約した。さらに、災害時の供給安定性に優れた都市ガス(中圧ガス)を使用したコーゼレーションシステムを採用し、自家発電で電力を確保するとともに、連絡通路を介して非常電源を融通させることで、2棟における長期の自立運用を実現している。



(仮称)市民センター(福島市)

■建築主/福島市 ■規模/地上5階 9,250㎡ ■竣工/2024年9月(予定)
■構造/RC造 ■施工/佐藤・安藤・大丸JV ■業務/設計・監理

東日本大震災を乗り越えて福島市の中心市街地を活性化させる複合施設



谷口 太郎
東北支社
設計監理部
グループ長

1952年竣工の旧庁舎の建て替え計画。2008年に東棟(行政棟)と西棟(議会棟)の2棟構成で設計を完了したが、東棟が竣工した直後に東日本大震災が発生し、市内の復興事業を優先させるため西棟の建設は中断となった。その後2018年より西棟の在り方が再度議論され、中心市街地の活性化や公共施設再編の観点から、「議会機能」に加え、「市民交流機能」「防災機能」「行政機能」を複合した「(仮称)市民センター」として整備することになった。主に「市民が身近で愛着を感じる施設」「安全・安心のよりどころとなる防災機能の整備」「さまざまな世代や障害、性の多様性にも配慮した施設」といったコンセプトを掲げて建設を進めている。



東北放送新社屋Cサイト

■建築主/東北放送 ■規模/地下1階 地上5階 9,766㎡ ■竣工/2020年2月
■構造/S一部RC造 ■施工/大林組 ■業務/設計・監理

地域に開かれた社の中の放送局



下村 龍治
東北支社
設計監理部
部長

本事業は、東北放送新社屋の敷地内建て替え計画である。地域の放送局として身近で開かれた社屋とし、計画敷地が八木山に位置することから緑豊かな周辺環境と調和した社屋とすることが求められた。緑豊かな周辺環境との調和を図るため、西側市道の松並木に対して圧迫感を軽減する低層棟、敷地東側の既存緑地を極力残すため平面形状を東西方向にコンパクトにした高層棟という二つのボリュームに建物に分けた。高層棟には執務室や各種スタジオを配置、低層棟は内部の活動が見えるガラスカーテンウォールのデザインとすることや、オープンなテレビ・ラジオスタジオである「桜スタジオ」を配置することで、地域に開かれた社の中の放送局を実現した。



柏原市庁舎

■建築主/柏原市 ■規模/地上5階 10,964㎡ ■竣工/2022年3月
■構造/S造 ■施工/【建築】中川企画建設 ■業務/設計・監理
【電気・空調・衛生】関電工 (中川企画建設・関電工・山下設計JV)

防災と交流の拠点となる丘のある庁舎



小原 信哉
関西支社
設計監理部
チーフアーキテクト

約300年前に大和川の大規模な付け替え工事が行われた治水の歴史を持つ計画地において、これからも地域の安全を守る防災拠点、そして大和川と共有する市民の交流拠点を持つ庁舎を目指した。敷地は、東側の鉄道と西側の大和川に挟まれた南北に長い形状である。縦ルーバーによる遮蔽と、水平窓による開放性を組み合わせ「閉じながら開く」ことで、大和川や古市古墳群の眺望を生かすとともに、西日による熱負荷は抑えた。また、川の氾濫時に一時退避できる安全の丘として、地上から大階段でつながる2階レベルの屋外空間「かしわらテラス」をつくり、大和川の自然を身近に感じる交流空間として、新たな市民の憩いの場を生み出している。



横浜市役所

■建築主/横浜市 ■規模/地下2階 地上32階 142,582㎡ ■竣工/2020年5月
■構造/S・CFT造(免震) ■設計/竹中工務店、横総合計画事務所 ■業務/CM(山下PMC・山下設計JV)
■施工/竹中・西松JV

公共施設における基本設計からのDB発注方式へのチャレンジ



和田 旨弘
本社
第2設計部
部長

関内地区、みなとみらい地区の街の結節点に位置する計画地に、「OPEN YOKOHAMA」を体現する街と街をつなぐ新たなにぎわい拠点としての新市庁舎の実現を目指した。低層部の市民開放、地域との連携、行政機能・議会機能に求められる要素を市職員と共に議論・検討し、あるべき新市庁舎の骨格・求める性能を取りまとめた要求水準を作成。高品質な提案を引き出す技術提案の課題設定・評価基準を盛り込んだ発注支援をはじめ、要求水準・技術提案のモニタリング、コスト管理、スケジュール管理、開業・運営準備などプロジェクトの各フェーズにおいて一貫した支援を実施し、プロジェクトの完遂に貢献した。

Advertisement for Sangetsu (三建産業株式会社) with contact information for Naikawa Makiko.

Advertisement for Sangetsu (三建産業株式会社) with contact information for Yasuda Masahiro.

Advertisement for Sangetsu (三建産業株式会社) with contact information for Sakamoto Tadamasa.

Advertisement for Kotobuki Seating (KOTOBUKI SEATING) with contact information for Fukushima Seiko.

Advertisement for Someno (株式会社 染野製作所) with contact information for Someno Makoto.

Advertisement for Sekisui (積水化学工業株式会社) with contact information for Katsuda Keita.

Advertisement for Staff Nine Hats (スタッフナインハット株式会社) with contact information for Hama Masahito.

Advertisement for Sanwa Air Conditioning (株式会社 三晃空調) with contact information for Saito Masahiro.

Advertisement for Livzon (大成温調株式会社) with contact information for Livzon.

Advertisement for Tonetsu (東洋熱工業株式会社) with contact information for Tonetsu.

Advertisement for Sanken (三建設備工業) with contact information for Sanken.

Advertisement for various construction companies including Sato Industry (佐藤工業株式会社), Ando Gumi (株式会社 安藤組), and Daikoku Engineering (株式会社 大丸工務店).